

パスワードロックされた添付ファイルの強制検査と 「i-FILTER[®]」との連携を強化 「m-FILTER[®]」Ver.5.10、4 月 26 日に提供開始

～パスワードロックファイルの検査対応と受信した全メールの
不正 URL カテゴリ登録により、メール記載の全ての URL を閲覧可能に～

情報セキュリティメーカーのデジタルアーツ株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:道具 登志夫、以下デジタルアーツ、証券コード 2326)は、パスワードロックした ZIP ファイルで偽装しマルウェア感染させる外部からの攻撃メールをリアルタイムで強制的に判定しブロックする機能と、Web セキュリティ「i-FILTER」との連携をより強化して、偽装メール判定の精度を向上させた、企業・官公庁向けメールセキュリティソフト「m-FILTER」Ver.5.10 を 4 月 26 日に提供開始いたします。

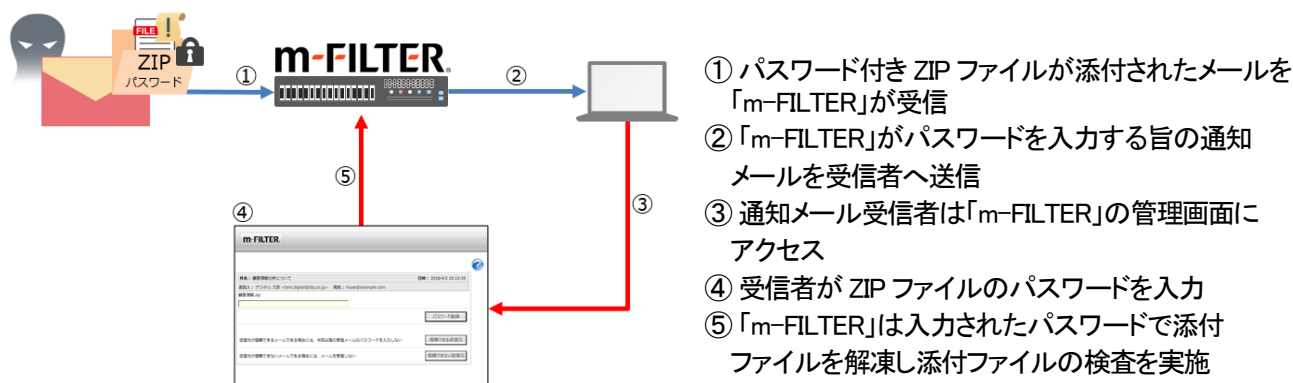
昨今、企業や官公庁を狙った標的型攻撃は巧妙化しており、なかでもマルウェアを仕込んだメール偽装による攻撃が急増しております。特に、セキュリティ対策の一つとして業務に必要なファイルをメールに添付する際に、パスワード付き ZIP ファイルを利用する企業が多いことを逆手に取り、偽装したパスワード付き ZIP ファイルを送付して受信者を安心させたうえでマルウェアに感染させるメール攻撃が増加しております。

さらに、添付ファイルが無くメール本文に URL を記載しインターネット経由でマルウェアに感染させるメール攻撃も増えております。

デジタルアーツでは、このように巧妙化しているメール偽装による標的型攻撃に迅速に対応するため、「m-FILTER」Ver.5.10において、パスワード付き ZIP ファイルを強制的に検査して偽装を判定・ブロックする機能を新たに加え、Web セキュリティ「i-FILTER」との連携を強化いたします。新機能の搭載で、あらゆる種類のメール攻撃を遮断することが可能になるだけでなく、「i-FILTER」との連携強化によりメール本文や添付ファイル内の URL 全てを判定できることから、『どのメールの URL を開いても安心な世界』を実現いたします。

【パスワード付き ZIP ファイルの強制検査】

「m-FILTER」がパスワード付き ZIP を解凍し、添付ファイルの偽装判定を行います。不審なメールを検出した場合は隔離して、安全なメールのみ受信できるようにいたします。従来のバージョンでは、パスワード付き ZIP ファイルは検査の対象外でしたが、この新機能により、パスワード付き ZIP の添付ファイルも検査できることから、メール偽装による標的型攻撃や不正アクセスといったリスクを防ぎます。

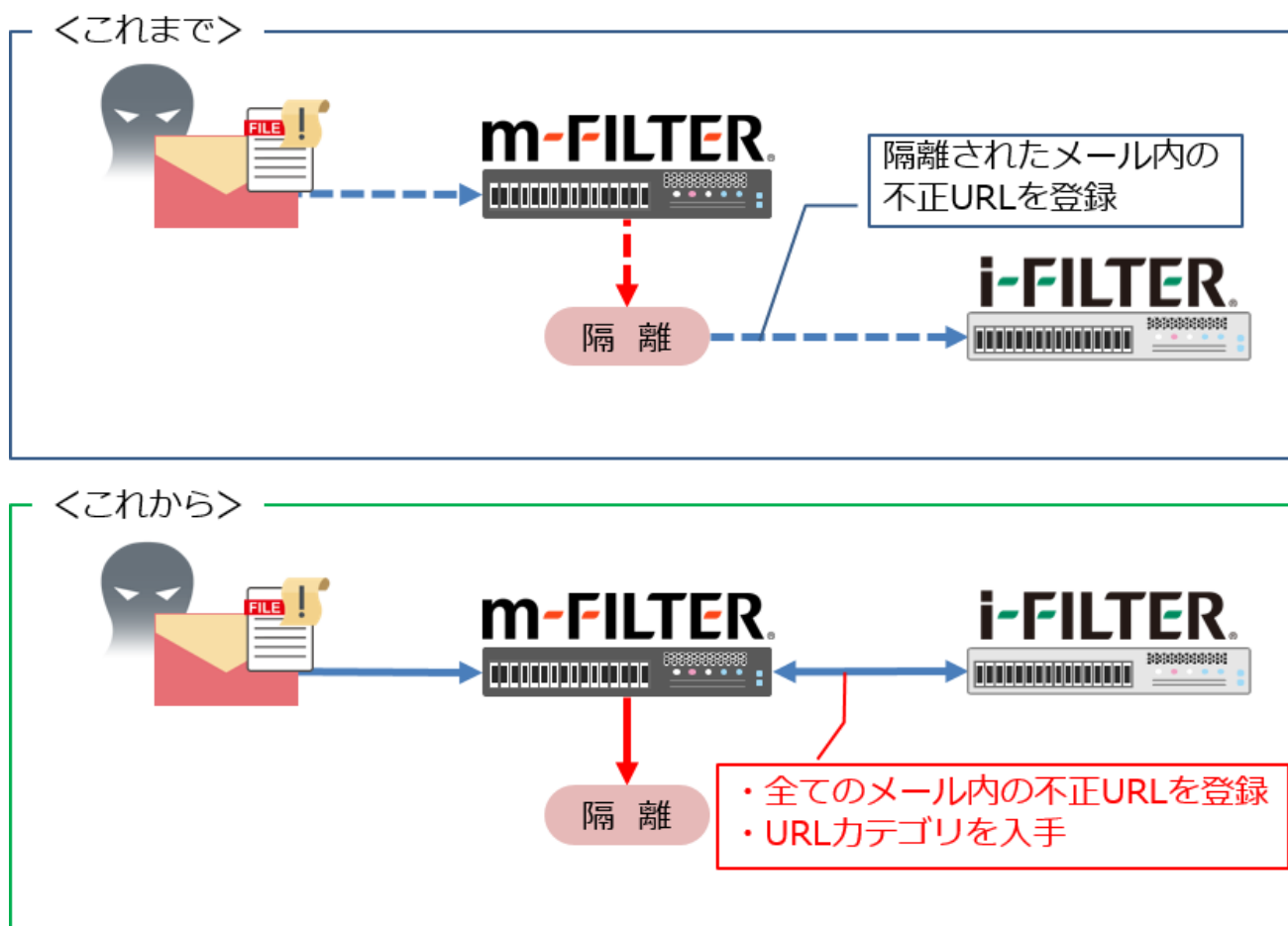


PRESS RELEASE

【「i-FILTER」との連携強化】

従来の「m-FILTER」では、「m-FILTER」で隔離したメールの本文や添付ファイル内の URL のみを「i-FILTER」へ登録していました。そのため、隔離されていないメールは、「i-FILTER」へ登録されず不正サイトへ誘導される危険性がありました。このたびリリースする「m-FILTER」Ver.5.10 では、受信した全てのメール内の URL を「i-FILTER」に受け渡します。その際、「i-FILTER」から URL のカテゴリを入手して、メール内の URL についてもこの URL カテゴリを利用して偽装メール判定を行います。これによって、偽装メール判定の精度が格段に向上することとなり、受信した全てのメール内の URL を安心して開くことができます。

また、隔離されたメール内の URL カテゴリを、管理画面で確認できるため「管理者」が隔離解除すべきかの判断材料にすることも可能となります。



デジタルアーツでは、外部からの攻撃対策のさらなる強化と内部からの情報漏洩を防止すべく、シグネチャタイプの既知の脅威の検知と偽装メール対策機能による未知の脅威の検知を同時に実現し、メールセキュリティ、アーカイブ、スパムメール対策におけるお客様のニーズに対応し、「m-FILTER」の機能強化を行ってまいります。

以上

■ 「m-FILTER」について <http://www.daj.jp/bs/ifmf/m-filter/>

「m-FILTER」は、電子メールによる情報漏洩・監査要求・年々増加するスパムメール・標的型攻撃メールといった課題を1つの製品で対応できる、企業・官公庁・自治体様向けのゲートウェイ型電子メールセキュリティソフトです。

「m-FILTER」では、外部からの標的型メール攻撃対策機能や、内部からの情報漏洩対策機能を標準で実現する「m-FILTER MailFilter」、リアルタイムに添付ファイルを含めたメールを保存し、高速検索で運用負荷を軽減する「m-FILTER Archive」、業界最高水準の検知率である Cloudmark 社スパムエンジンによりスパムメールを徹底排除する「m-FILTER Anti-Spam」の3つの機能を提供します。これらの3つの機能から解決したい課題に合わせ機能を選択し、お客様のニーズに合わせた組み合わせで導入いただくことも、3つの機能全てを導入いただくことも可能です。

■ デジタルアーツについて <http://www.daj.jp>

デジタルアーツは、フィルタリング技術を核に、情報セキュリティ事業を展開する企業です。製品の企画・開発・販売・サポートまでを一貫して行い、国産初の Web フィルタリングソフトを市場に出したメーカーならではの付加価値を提供しています。また、フィルタリング製品の根幹を支える国内最大級の Web フィルタリングデータベースと、世界 27 の国と地域で特許を取得した技術力が高く評価されています。国内でトップシェアを誇る Web フィルタリングソフトとして、家庭及び個人向け「i-フィルター」・企業向け「i-FILTER」「i-FILTER ブラウザー & クラウド」を提供する他、企業向けとしてゲートウェイ型電子メールセキュリティソフト「m-FILTER」、クライアント型電子メール誤送信防止ソフト「m-FILTER MailAdviser」、セキュア・プロキシ・アプライアンス製品「D-SPA」、ファイル暗号化・追跡ソリューション「FinalCode」を提供しています。

※ デジタルアーツ/DIGITAL ARTS、ZBRAIN、アイフィルター/i-フィルター/i-FILTER、m-FILTER/m-FILTER MailFilter/m-FILTER Archive/m-FILTER Anti-Spam/m-FILTER File Scan、D-SPA はデジタルアーツ株式会社の登録商標です。

※ FinalCode はデジタルアーツグループの登録商標です。

※ その他、上に記載された会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。